

VOL.
108

枚方市 商工だより

《平成30年上半期 1月～6月》



目次

調査の方法	2
概要	3
前期との比較	4
自由意見	9
キラリ輝く枚方の事業者紹介...	13
枚方市からのお知らせ	15

調査の方法

本調査は、枚方市の委託事業として北大阪商工会議所が実施しているもので、地域経済の総合的な動向を把握することで、産業振興のための基礎資料として利用するとともに、地域の経営者等へ情報提供している。

調査対象は、製造業、建設業、卸売業、小売業、飲食店、サービス業の6業種で、市内の主要な産業を網羅している。

調査方法は、往復はがきによるアンケート方式で、2018年7月に900社に発送し、回答期限までに218社から回答が得られた。

集約業種名	母集団	回答数	回答率	
製造業	262	87	33.2	
非製造業	建設業	183	38	20.8
	卸売業	46	12	26.1
	小売業	123	27	22.0
	飲食店	75	13	17.3
	サービス業	211	41	19.4
非製造業計	638	131	20.5	
合計	900	218	24.2	

表1. 業種別回答状況

全体の回答率は24.2%で、業種別・規模別回答状況は、表1、表2の通りである。

規模別	製造業			非製造業			全体		
	母集団	回答数	回答率	母集団	回答数	回答率	母集団	回答数	回答率
1～3人	48	6	12.5	219	29	13.2	267	35	13.1
4～9人	61	13	21.3	238	54	22.7	299	67	22.4
10～19人	47	18	38.3	84	20	23.8	131	38	29.0
20～29人	15	7	46.7	37	8	21.6	52	15	28.8
30～49人	27	14	51.9	23	6	26.1	50	20	40.0
50～99人	23	11	47.8	17	6	35.3	40	17	42.5
100～199人	26	11	42.3	13	6	46.2	39	17	43.6
200～299人	5	1	20.0	7	2	28.6	12	3	25.0
300人以上	10	6	60.0	—	—	—	10	6	60.0
合計	262	87	33.2	638	131	20.5	900	218	24.2

表2. 規模別回答状況

大阪府では四半期毎調査、本市では半期毎調査を実施しており、直接比較できない項目が存在する場合があります。

D.Iは「上昇または増加等の企業の割合(%)」から「下降または減少等の企業の割合(%)」を差し引いたもので、プラスは上昇・増加・黒字基調・順調等の企業が上回り(景気の上向き傾向)、マイナスは下降・減少・赤字基調・窮屈等の企業割合が上回ったこと(景気の下向き傾向)を示す。したがって、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景況感の相対的な広がりを意味する。

$$D.I = (\text{増加・順調などの回答割合}) - (\text{減少・窮屈などの回答割合})$$

例. 業況・採算：(黒字) - (赤字) 売上：(増加) - (減少)

概要

景気は、緩やかに回復している。

先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。また、平成30年7月豪雨の経済に与える影響に十分留意する必要がある。

*内閣府発表 月例経済報告（7月）による

枚方市の概要

製造業は売上・単価ともに増加傾向ではあるが、仕入価格の上昇に歯止めがかからない状態が続いているため、営業利益・採算状況ともに微増に留まっている。資金繰りが悪化傾向にあり、設備投資も減少している。雇用不足感は引き続き高い水準にあり、4期振りに来期の業況見通しが悪化傾向となった。

非製造業は単価の値上り傾向が強いにも関わらず、売上は横ばいの状況。仕入価格は依然高い状況が続いており営業利益・採算状況ともにあまり改善はみられない。資金繰り・設備投資もあまり改善がみられず、雇用状況は引き続き高い水準が続いているが、来期の業況見通しは若干の回復傾向にある。

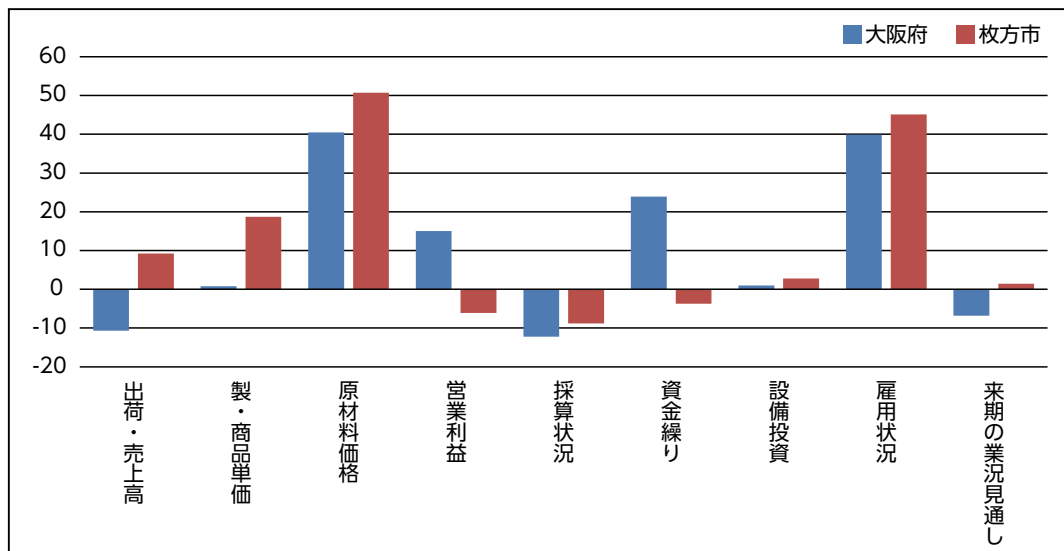
	出荷・売上高	製・商品単価	原材料価格	営業利益	採算状況	資金繰り	設備投資	雇用状況	来期の業況見通し
製造	😊	😊	😞	😊	😊	😊	😊	😞	😊
非製造	😊	😊	😞	😞	😞	😞	😞	😞	😊

D.I値：😊…5以上 😊…-5～5未満 😞…-15～-5未満 😞…-25～-15未満 😞…-25未満
 ※原材料価格及び雇用状況に関しては、数値を反転して評価する。

D.Iまとめ（大阪府との比較）

出荷・売上高は、大阪府がマイナスに対してプラスとなっており、製・商品単価のプラス幅も10ポイント以上大きい。ただし、原材料価格の上昇の影響で営業利益は大阪府がプラスに対してマイナスとなっている。採算状況のマイナス幅は大阪府より小さいものの資金繰りは依然マイナスとなっている。

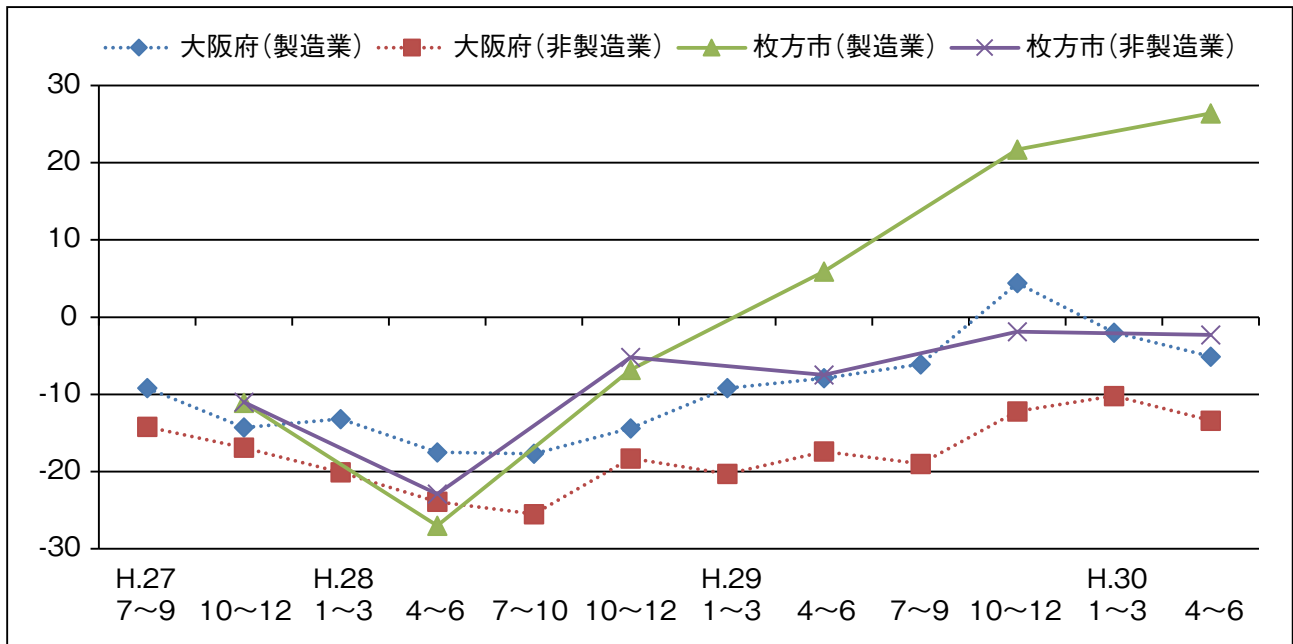
雇用不足感は大阪府と同じく高い水準にあるが、来期の業況見通しは大阪府がマイナスに対して若干のプラスとなっており明るい。



前期との比較

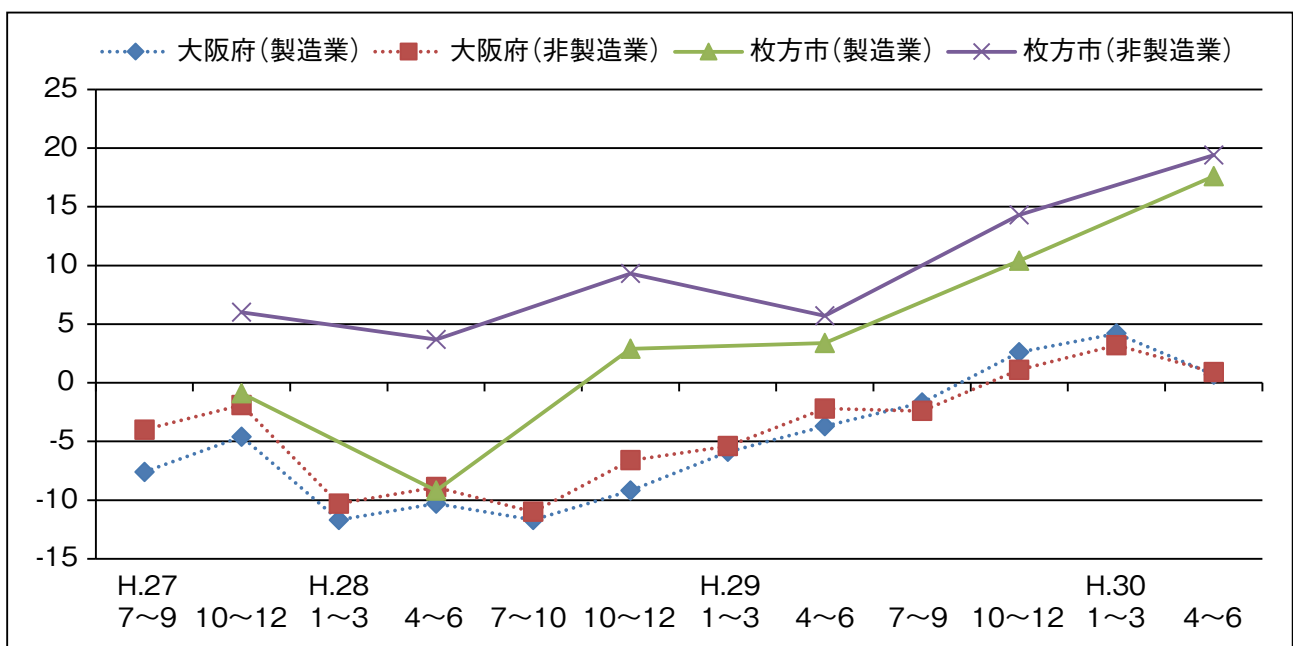
● 出荷・売上高D I

製造業は上昇傾向にあるが、非製造業は横ばい。
小売業・サービス業の大幅な減少が影響した。
大阪府は製造業・非製造業ともに減少傾向にある。



● 製・商品、サービス、請負・客等の単価

製造業、非製造業ともに値上り傾向にある。
非製造業は、建設業・飲食店以外は全て値上り傾向。
大阪府は製造業・非製造業ともに値下り傾向にある。

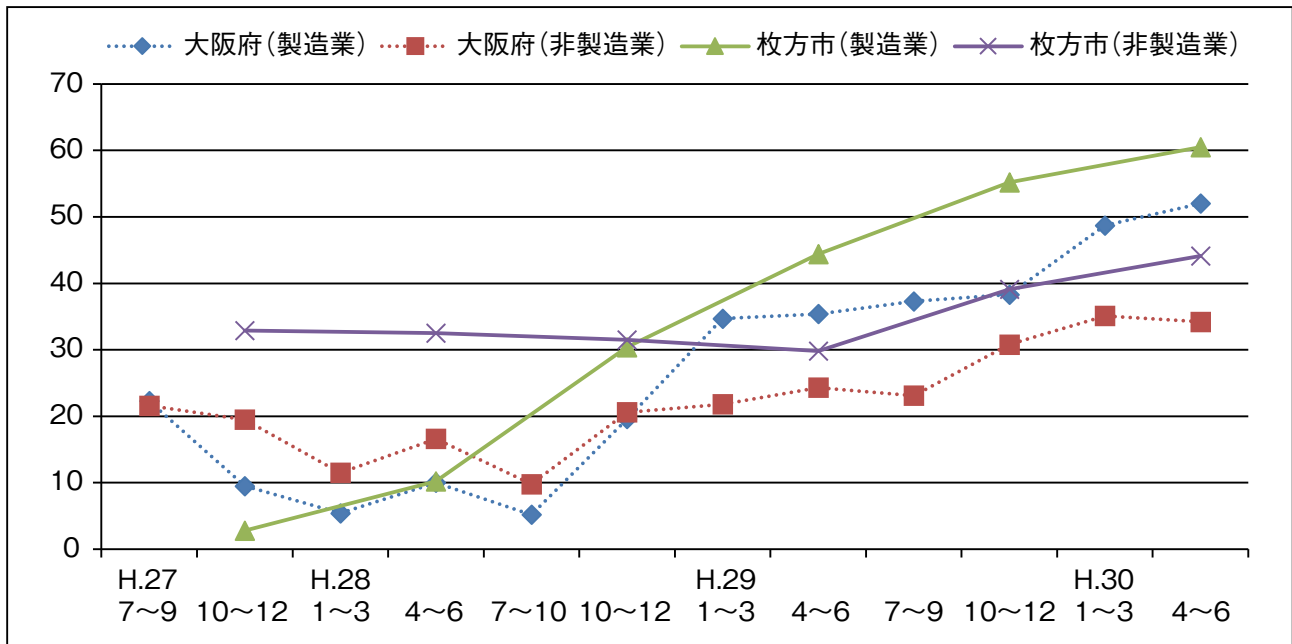


● 原材料・部品等の仕入価格

製造業、非製造業ともに値上り傾向にある。

非製造業は、小売業と飲食店の値上り傾向が強い。

大阪府も同様に値上り傾向にある。

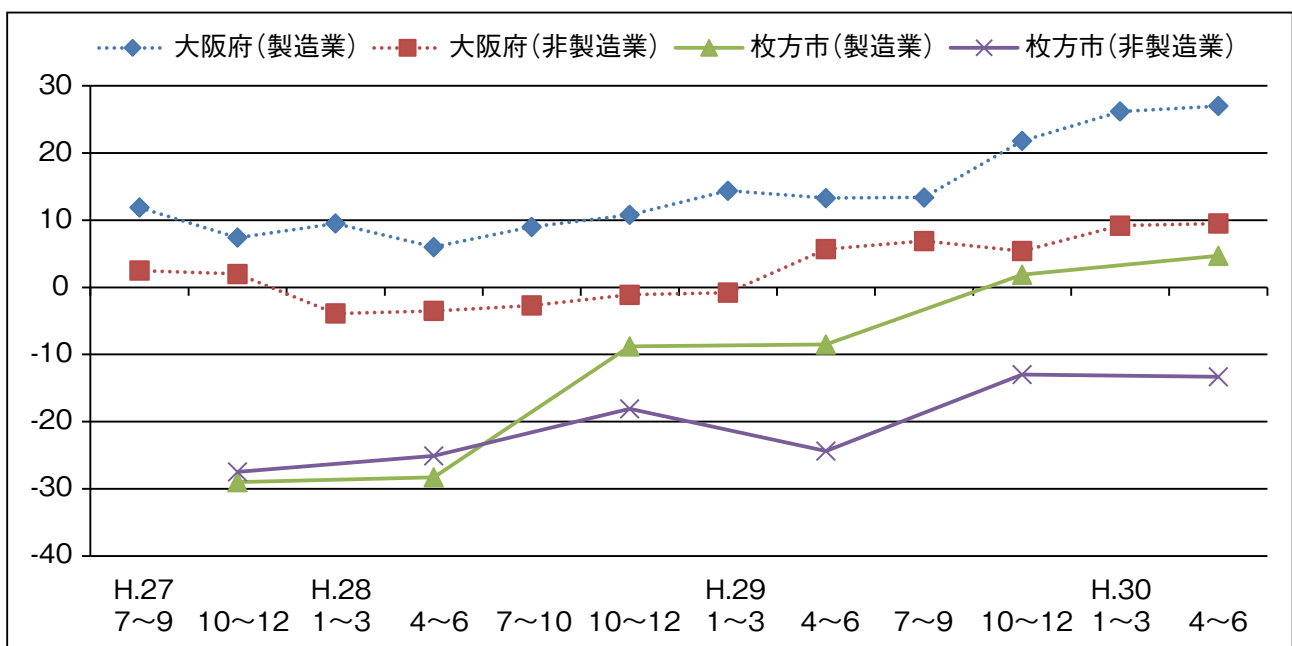


● 営業利益

製造業は改善傾向にあるが、非製造業は横ばい。

非製造業は、建設業以外はマイナス幅が拡大している。

大阪府は、製造業・非製造業ともに改善傾向がみられる。

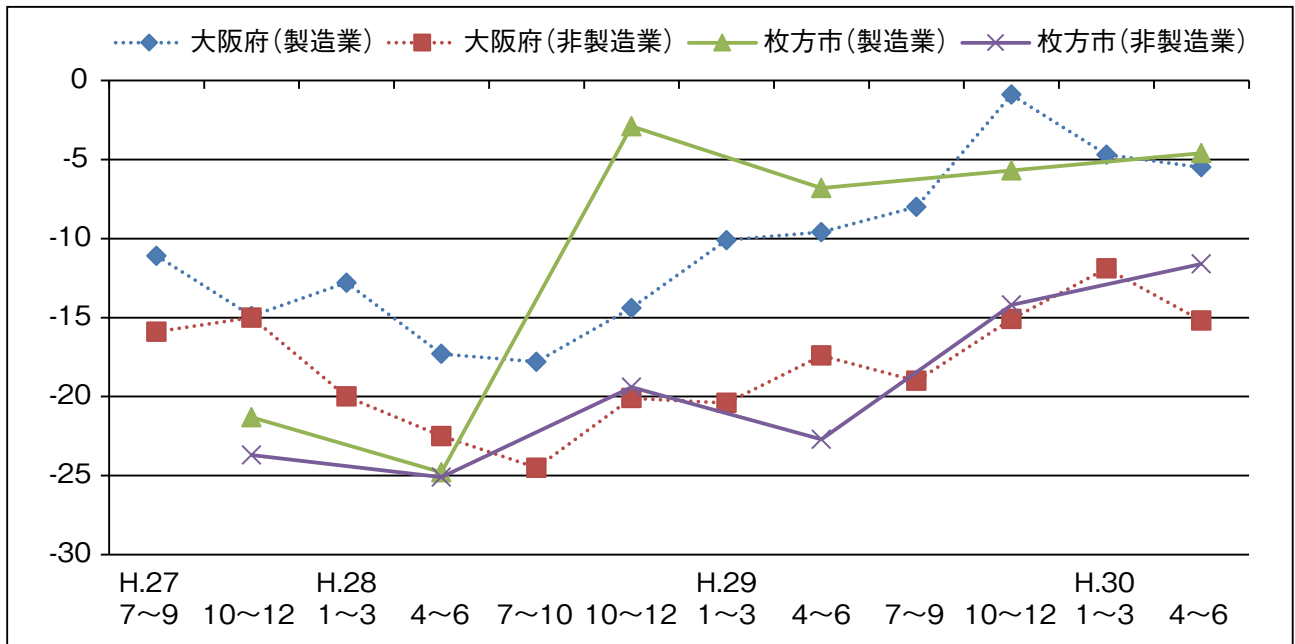


● 採算状況

製造業は、若干の改善傾向にある。

非製造業は、建設業に大きな改善がみられた。

大阪府は、製造業・非製造業ともにマイナス幅が拡大している。

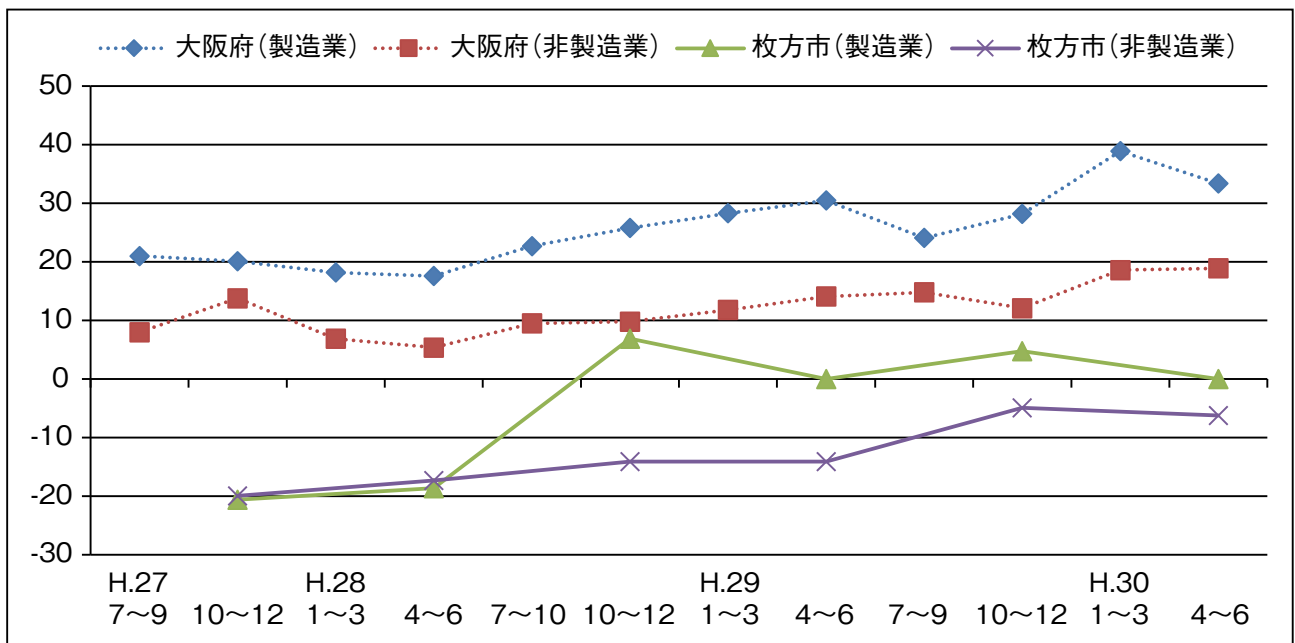


● 資金繰り

製造業、非製造業ともに悪化傾向にある。

非製造業は、建設業・サービス業以外は悪化傾向が強くてた。

大阪府は、製造業、非製造業ともに改善傾向にある。

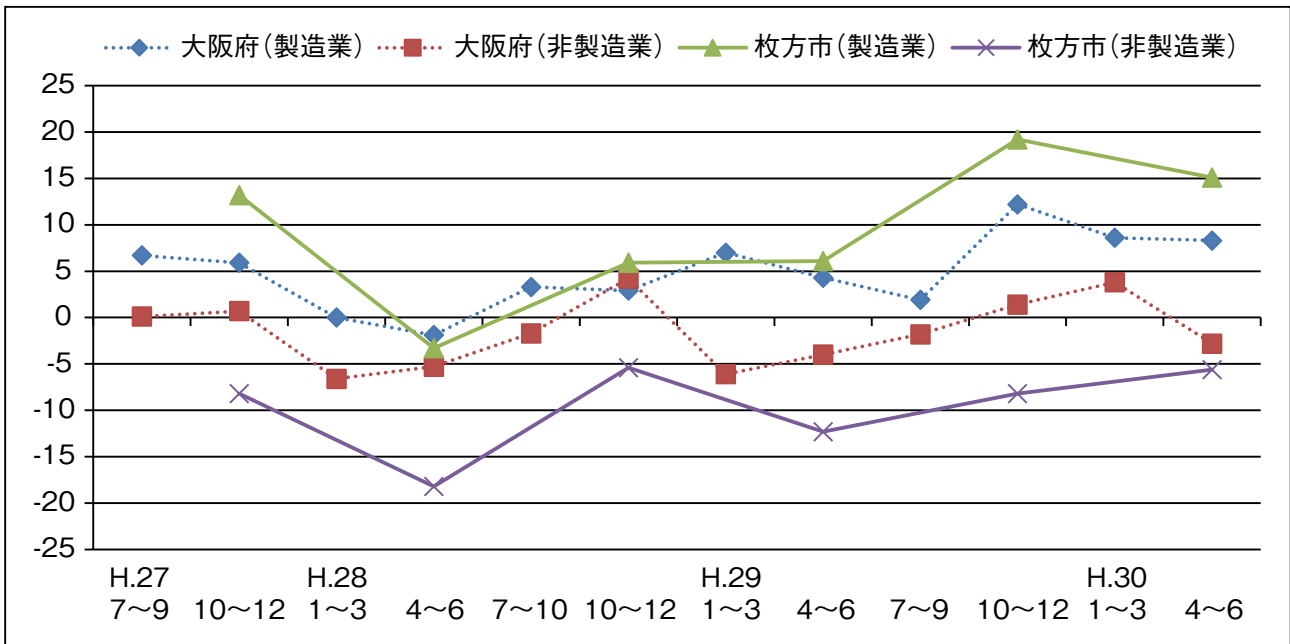


● 設備投資

製造業は、減少傾向にある。

非製造業は小売業・飲食店に増加がみられ、マイナス幅が縮小している。

大阪府は、製造業、非製造業ともに減少傾向にある。

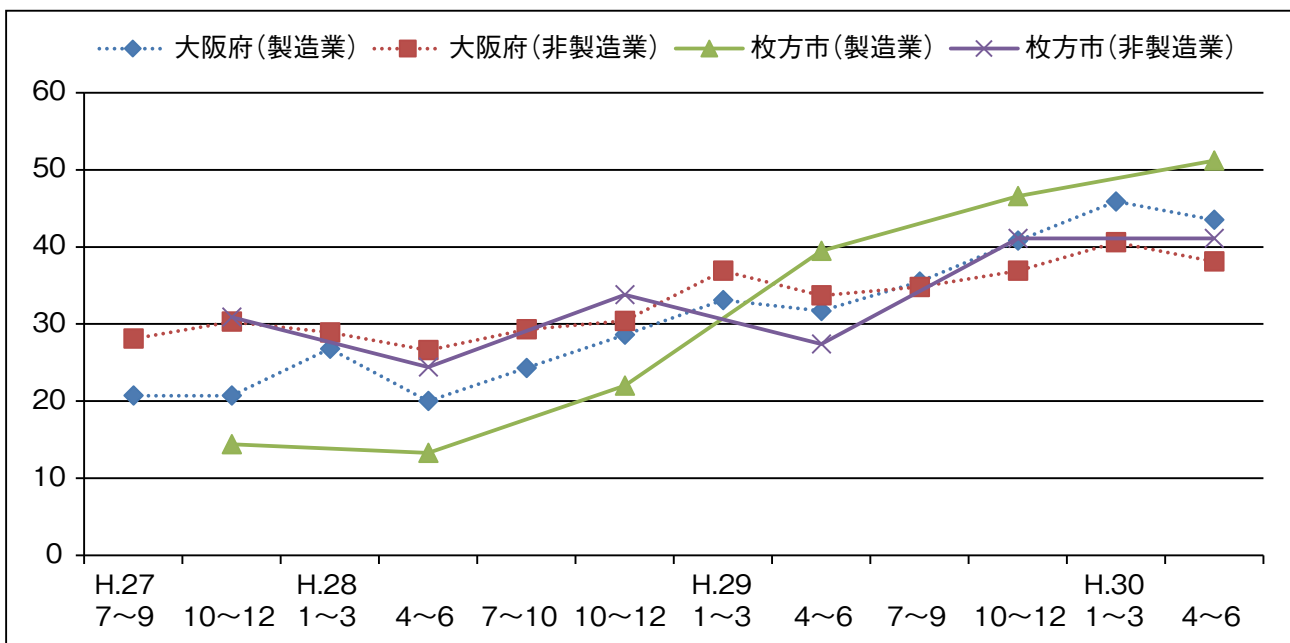


● 雇用状況(雇用不足感)

製造業は、引き続き雇用不足感が高まっている。

非製造業は横ばいではあるが、高い水準が続いている。

大阪府も同様に雇用不足感が高まっている。

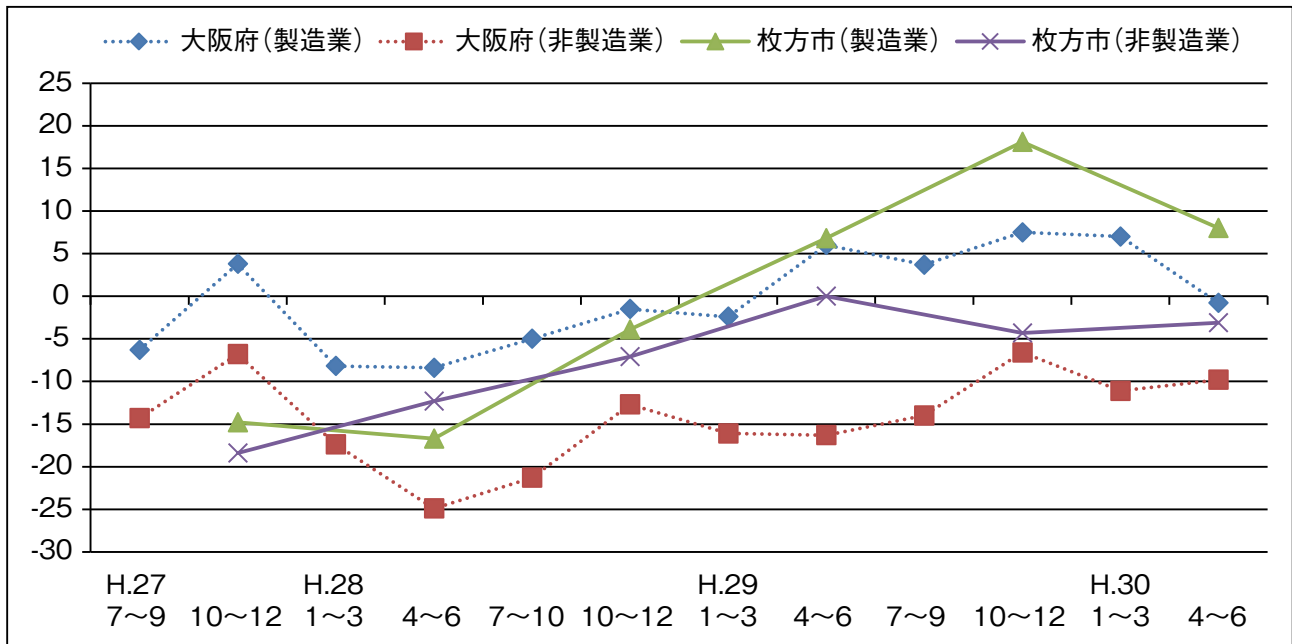


● 来期の業況見通し

製造業は、4期振りに悪化傾向。

非製造業は卸売業が大幅に回復し、マイナス幅が縮小している。

大阪府は、製造業、非製造業ともに業況見通しは暗い。



お役立ち情報

<枚方市立地域活性化支援センター>

【主な事業内容】

■ 経営相談 ※予約制

経営相談では、各分野の専門家や経験豊かな企業OBなどの相談員が、創業・経営等に関するあらゆるお悩みについて個別相談（無料）を行います。

■ 事業者向けセミナー

人材育成、経営革新、販路開拓・拡大、ものづくり現場改善、IT、地域資源活用など各種セミナーを実施します。

■ 貸会議室

各種会議、セミナー、面接等に幅広くお使いいただけます。保育室やパソコン研修室もあります。

【施設住所】 輝きプラザきらら 5階～7階（枚方市車塚1丁目1番1号）

【問い合わせ】 電話番号：050-7105-8080 FAX番号：072-851-5384
ホームページ URL：http://www.hirakata-kassei.jp/

<ものづくり企業支援総合サイト>

枚方市の「ものづくり企業（製造業）」の技術、製品情報などを掲載しています。

取引拡大や新製品開発にご利用ください。

ホームページ URL：http://www.waza-kirara.jp/

自由意見

産業分類	従業員数	自由意見
食料品製造業	G	商品単価に原材料値上げを転嫁しづらい。
衣服・その他繊維製造業	B	売値の下げ分が工賃の切り下げによってクリアされている。これ以上のコストカットは難しい。
出版・印刷・同関連産業	A	営業規模（コスト）と必要人材とのバランスが課題。
プラスチック製品製造業	C	求人に関しピンチです。売上の安定が欲しいです。
	G	原材料・価格値上がりに伴い、販売価格への転嫁の取り組み中。
鉄鋼業	C	多品種少量の製造を受注するための設備が必要になってきた。（レーザー溶接等）
	F	人手不足のため、在庫少なく売上に影響している。
非鉄金属製造業	C	物作りの楽しさ、完成時の満足感等、教育の場で育んでほしい。背景には人手不足。
	G	人手不足が継続している。
金属製品製造業	C	海外流出している、政府がもっと製造業の方に向けた対策をして！
		人手不足による人件費 up（人が育たない。入れ替わりなので生産性上がらない）
	F	働き方改革は中小企業の実態に即さないと思います。
一般機械器具製造業	B	ここ数か月人を募集しているが、うんともすんとも。人手不足で困っている。
		技術力の継承が不安。
	E	人材確保がきびしい（中途、新卒）。
	G	材料高騰の為、利益横ばい。外注先が不足し納期管理が大変です。
小型建機の市況が海外を中心に活況で増産対応を今後進めている。		
電気機械器具製造業	B	技術者不足。部材（コンデンサ）入手難。
その他製造業	E	結果的に好況を維持する事ができた。ライフサイクルが短いので新たな需要を開拓する必要がある。
総合工事業	G	人手不足と採用難の状況。地震、大雨、酷暑による消費マインドの低下
職別工事業	A	地震による仕事が増えただけで景気が良くなったわけではない。人手がいない。
	B	原材料価格が軒並み値上がりとなり商品単価を上げざる得なくなったが、売り上げは上がっても、それ以上に仕入値が上がっているため利益増には遠い。社会保険料、労務単価も上がる一方だが、単価に転嫁できずにいる。

産業分類	従業員数	自由意見
飲食品卸売業	D	運送のコストアップが利益減に影響している。
建築材料・鉱物・金属材料等卸売業	A	大阪府下の土木工事が公共、民間共に減少している（特に中小企業）
各種商品小売業	G	食品や住居関連消耗品は横ばい傾向。衣料品や家電家具類は消費不安定
自動車・自転車小売業	D	高齢化にともない乗りでの減少が今後も考えられる。（若者の車離れ）
家具・建具・じゅう器小売業	B	猛暑の為ずっと忙しい。前半の預金をうわまわる位、業績は上向き。
	E	量販店に持っていかれる。
一般飲食店	B	一段と客足が高齢化で減少する一方です。
		依然として人手不足解消しない。募集度に経費がかかるし、採用しても続きません。ローカルの弱企業は大変です。
	D	材料費の高騰は少し落ち着きましたが、人件費の高騰が年々きびしいです。売価は上げられないのに・・・。
不動産取引業	A	景気対策を強く打ち出してほしいと切に願う。
洗濯・理容・浴場業	C	最低賃金の上げは止めて欲しい。
その他の生活関連サービス業	A	顧客が増えない。ダンピングの波に乗せられてしまう。
	B	個人経営の為、税金の支払いが厳しい。売上は少々減少でも、税金の支払いが大きく、生活がとても苦しい。全く繁栄しない。
専門サービス業	B	復興に対しての仕事が沢山あったが人手不足だったので参加出来なかった。
	D	何はなくとも人材が重要。次年度に向けての準備をしていく。

規模区分 A = 1～3人、B = 4～9人、C = 10～19人、D = 20～29人、
E = 30～49人、F = 50～99人、G = 100人以上

分析項目表

● 出荷・売上高

	構成比 (%)			D.I
	増加した	横ばい	減少した	
製造業	37.9	50.6	11.5	26.4
非製造業	26.2	45.4	28.5	-2.3
建設業	40.5	40.5	18.9	21.6
卸売業	16.7	75.0	8.3	8.3
小売業	18.5	33.3	48.1	-29.6
飲食店	23.1	46.2	30.8	-7.7
サービス業	22.0	48.8	29.3	-7.3
合計	30.9	47.5	21.7	9.2

● 製・商品、サービス、請負・客等の単価

	構成比 (%)			D.I
	値上りした	横ばい	値下りした	
製造業	18.8	80.0	1.2	17.6
非製造業	23.3	72.9	3.9	19.4
建設業	24.3	70.3	5.4	18.9
卸売業	33.3	66.7	0.0	33.3
小売業	29.6	63.0	7.4	22.2
飲食店	15.4	84.6	0.0	15.4
サービス業	17.5	80.0	2.5	15.0
合計	21.5	75.7	2.8	18.7

● 原材料・部品等の仕入価格

	構成比 (%)			D.I
	値上りした	横ばい	値下りした	
製造業	61.6	37.2	1.2	60.5
非製造業	46.5	51.2	2.4	44.1
建設業	45.9	54.1	0.0	45.9
卸売業	50.0	41.7	8.3	41.7
小売業	53.8	42.3	3.8	50.0
飲食店	61.5	38.5	0.0	61.5
サービス業	35.9	61.5	2.6	33.3
合計	52.6	45.5	1.9	50.7

● 営業利益

	構成比 (%)			D.I
	値上りした	横ばい	値下りした	
製造業	29.1	46.5	24.4	4.7
非製造業	23.4	39.8	36.7	-13.3
建設業	33.3	41.7	25.0	8.3
卸売業	9.1	54.5	36.4	-27.3
小売業	18.5	29.6	51.9	-33.3
飲食店	15.4	38.5	46.2	-30.8
サービス業	24.4	41.5	34.1	-9.8
合計	25.7	42.5	31.8	-6.1

● 採算状況

	構成比 (%)			D.I
	良くなった	横ばい	悪くなった	
製造業	18.4	58.6	23.0	-4.6
非製造業	17.8	52.7	29.5	-11.6
建設業	21.6	56.8	21.6	0.0
卸売業	0.0	83.3	16.7	-16.7
小売業	18.5	37.0	44.4	-25.9
飲食店	7.7	53.8	38.5	-30.8
サービス業	22.5	50.0	27.5	-5.0
合計	18.1	55.1	26.9	-8.8

● 資金繰り

	構成比 (%)			D.I
	良くなった	横ばい	悪くなった	
製造業	14.0	72.1	14.0	0.0
非製造業	18.5	56.9	24.6	-6.2
建設業	27.0	56.8	16.2	10.8
卸売業	0.0	83.3	16.7	-16.7
小売業	14.8	40.7	44.4	-29.6
飲食店	7.7	53.8	38.5	-30.8
サービス業	22.0	61.0	17.1	4.9
合計	16.7	63.0	20.4	-3.7

● 設備投資

	構成比 (%)			D.I
	増加した	横ばい	減少した	
製造業	27.9	59.3	12.8	15.1
非製造業	19.0	56.3	24.6	-5.6
建設業	13.9	61.1	25.0	-11.1
卸売業	27.3	36.4	36.4	-9.1
小売業	7.7	65.4	26.9	-19.2
飲食店	30.8	53.8	15.4	15.4
サービス業	25.0	52.5	22.5	2.5
合計	22.6	57.5	19.8	2.8

● 雇用状況

	構成比 (%)			D.I
	不足	充足	過剰	
製造業	53.5	44.2	2.3	51.2
非製造業	44.2	52.7	3.1	41.1
建設業	54.1	43.2	2.7	51.4
卸売業	45.5	54.5	0.0	45.5
小売業	40.7	51.9	7.4	33.3
飲食店	30.8	69.2	0.0	30.8
サービス業	41.5	56.1	2.4	39.0
合計	47.9	49.3	2.8	45.1

● 来期の業況見通し

	構成比 (%)			D.I
	良くなる	横ばい	悪くなる	
製造業	17.2	73.6	9.2	8.0
非製造業	18.6	59.7	21.7	-3.1
建設業	16.7	69.4	13.9	2.8
卸売業	25.0	75.0	0.0	25.0
小売業	11.1	59.3	29.6	-18.5
飲食店	30.8	38.5	30.8	0.0
サービス業	19.5	53.7	26.8	-7.3
合計	18.1	65.3	16.7	1.4

キラリ輝く枚方の事業者紹介

枚方市ものづくり企業支援総合サイト <http://www.waza-kirara.jp>

特集記事【情熱ものづくりインタビュー】より抜粋

* 枚方市ものづくり企業支援サイトとは、枚方市内ものづくり企業（製造業）の情報（事業者情報、主要製品情報、独自技術等）を本サイトに集約して提供することにより、ものづくり企業の取引の拡大・新製品の開発・新規事業への展開などに寄与し、枚方市内ものづくり産業全体の活性化を目指して開設されたホームページです。皆様もぜひご活用ください。

リンパ浮腫患者さまのための『部屋着』メーカー



第10回のインタビューでは、『三優メディカル株式会社』の代表取締役・乾真一さんにご登場いただきます。2014年に三優メディカルを創業。2018年1月に現在の『三優メディカル株式会社』へ名称変更されました。ニットの技術を応用し、『エアボ・ウェア』というリンパ浮腫患者様用の商品を開発。ものづくりに対する想いや今後の展望について伺いました。

弾性着衣の適応外の患者さまを救う

—— 今や日本でのシェア No.1 のヒット商品となっている『エアボシリーズ』を開発するに至ったきっかけは何だったのでしょうか。



以前に、名古屋のある会社で、手術時に使用する生体情報モニターの営業をしていたんですが、病気で苦しむ方を身近に感じる中で自分にも何か「医療に貢献できること」はないか？と考えるようになりました。

練りに練り、4年前に下肢の浮腫を軽減させるサポーターを考案いたしました。その頃、補助金を探しに北大阪商工会議所を訪れ、運よく「おおさか地域創造ファンド」が始まる半年前と知りました。

申請が無事に通るように、医療の専門用語を分かりやすく書き換えたり、経営指導員の方と綿密な打ち合わせを重ねました。

結果、無事にファンドを採択できました。

共同開発の奇跡。

—— 志高く、営業職からの転向されたのですね。起業・開発にあたり、特に苦労されたことは何ですか。



がん手術の後遺症である浮腫ですが、すぐに発症する人もいれば、10年・20年後に発症する人もいます。

また、症状も人それぞれ異なります。

本来ならばオーダーメイドとするところを、「いかに既製品を使ってもらえるか」という許容範囲の設定に苦労しました。

知り合いの会社に商品の試作を依頼し、評価してもらいながらスタートしました。リンパ浮腫の疾患に携わる看護師さんをメインに病院を一つ一つ営業して回りました。しかし、緩和ケアの領域では限界があり、商品改良も含めて次はどうしようかと悩んでいたとき、リズム徳島クリニック院長の小川佳宏先生と学校法人後藤学園附属リンパ浮腫研究所所長の佐藤佳代子先生と出会えました。

—— 創業時といい、縁と運を大事にされている方には困ったときに助けてくれる人が現れるのですね。



【志摩鍼灸院ブログより引用】

そうなんですかね。

有難いことに、要所要所で手を差し伸べていただけていると思います。

お2人の意見は大筋では同じでしたが、微妙に違っており、どうしたものかと悩んでいました。

自分では結論が出せず相談してみた結果、「3人で一緒にやろう！」と仰っていただき幸運にも共同開発の道が開けました。

浮腫を抑える従来の一般的な丸編みのストッキングは、シワが寄ると圧迫が集中して強烈な痛みが出ます。

しかし、3人で開発した「エアポ・ウェーブ」は平編みの特性と分厚い生地でシワが寄りづらく、着けると皮膚が柔らかくなります。周囲の評価は上々でした。患者様が願うニーズ以上の商品ができ、しかも手入れが簡単。洗濯機で丸洗いができ、乾燥機にかけることで伸びが元通りになり、締まるという使いやすさが受け入れられました。

コンセプトは『部屋着』

—— 起業してわずか4年でここまで来られた秘訣は何ですか。

成功の秘訣は、3つあります。

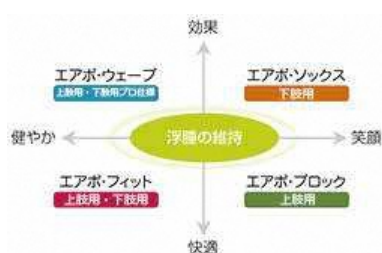
- 1つは、市場を「リンパ浮腫」に限定したこと
- 2つ目は、バックアップしてくれる強力な方と組めたこと
- 3つ目は、情報です。

とにかくブログの力が大きかった。患者様同士のネットワークが広く、先に色々な情報を知っておられるのには驚きました。

夜用という市場にスポットを当て、コンセプトは「リンパ浮腫患者様の『部屋着』」といたしました。

日中、家事や仕事をしながら、夜は就寝用としても使えるようにすることで、他社の『治療用』の商品とは一線を画しました。

—— 今後の展望をお聞かせください。



1軒1軒病院回りからのスタートでしたが、今では、大変有難いことにリンパ浮腫を扱っている全国420の病院と取引させていただくまでになりました。

昨年6月からは腕用の販売も始めました。

今後、エアポ・シリーズは、ガードル・ミトンなども製品化を予定しております。苦しんでおられる方のお役に立てるよう、これからも喜ばれる商品を開発していきたい。

その一歩として、現在、医療機器の製造販売業の許可取得にまい進しております。

枚方市からのお知らせ

枚方市住工共生環境対策支援事業補助金 (募集案内)

1. 制度の概要

本市において「騒音・振動・臭気」(以下「騒音等」という。)を低減する設備の導入等を行う中小企業者に対し、補助金を交付することにより、企業の操業環境を維持し、周辺住民との良好な関係を築き、既存企業の定着を促進することを目的としております。

2. 対象者

- (1) 主として製造業(日本標準産業分類)を営む中小企業者であること
 - (2) 本市の工業専用地域、工業地域、準工業地域で工場等を操業していること
 - (3) 近隣住民又は騒音等の影響を受けていると考えられる者(営利法人は除く。)から、騒音等に関する苦情申立てを受けていること
 - (4) 騒音等の影響を強く受ける測定地点における騒音等の測定結果がそれぞれ騒音規制基準値、振動規制基準値又は悪臭規制基準値以内であること。
 - (5) 市税を滞納していないこと
- ※「中小企業者」とは、中小企業基本法(昭和38年法律第154号)第2条第1項第1号に規定する中小企業です。製造業の場合は、①資本金の額または出資の総額が3億円以下、もしくは②常時使用する従業員の数が300人以下のいずれかを満たすこと。
- ※「工場等」とは、製品の製造、加工又は組立てを行う施設及び技術開発、製品開発又は商品開発を行う施設です。

3. 対象事業

騒音、振動又は臭気を防止若しくは軽減する設備(製造工程等形成施設を除く)を新規購入若しくは改修又は建物の改修等を行う事業

※「製造工程等形成施設」とは製造業における物品の製造工程(加工修理工程を含む。)を形成する機械又は装置です。

4. 対象経費

3. 対象事業に係る経費のうち工事費、備品購入費、調査費
※中古品・リースは除きます。

5. 補助金額

対象経費の2分の1(千円未満の端数切り捨て・上限は500万円)

他の団体等が実施する同様の補助制度等を利用される場合にあっては、当該補助制度等により交付を受けた金額を差し引いた額になります。

6. その他

予算額に達した場合は、終了となりますのでご注意ください。

申込み・問い合わせ先

〒573-8666 枚方市大垣内町2丁目1-20

枚方市役所 産業文化部 商工振興課

Tel 072-841-1381 (直通) Fax 072-841-1278

ホームページアドレス

<https://www.city.hirakata.osaka.jp/0000017649.html>

手続きについてはホームページに掲載しておりますのでご覧ください。



今後とも市内の産業振興をよろしく申し上げます☆
【枚方市 ひこぼしくん】

枚方市商工だより

発行 枚方市商工振興課
編集 北大阪商工会議所
印刷 (株)アドバンス
発行日 平成30年10月